

操作はゆっくりと、確実に、安全に運転してください。

オペレーティング プロセスガイド

安全運転のために

- 高所作業車の運転には資格が必要です

作業床の高さ	資格
2m以上 10m未満	特別教育
10m以上	運転技能講習

・ヘルメット、安全靴および墜落制止用器具を着用してください。

- 取扱説明書を読んで操作方法を理解しましょう。



・誤った機械の操作や点検・整備は、機械の損傷や人身事故の原因になります。

- 点検・整備を十分に行ないましょう。



・日常の点検・整備をおろそかにすると、機械の寿命を縮めたり、思わぬ事故を起こしたりします。

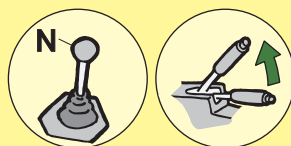
- 作業中、通行人や車両に危険が生じないように対処しましょう。



・作業現場内に関係者以外の車両や人などが入ると、接触事故や人身事故の原因となります。

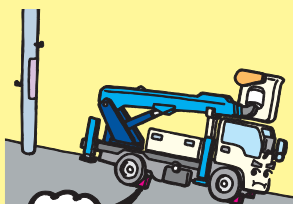
作業準備

- トランスミッションをNまたはPにし、パーキングブレーキをかけてください。



・守らないと、思いがけず車両が動くことがあります。

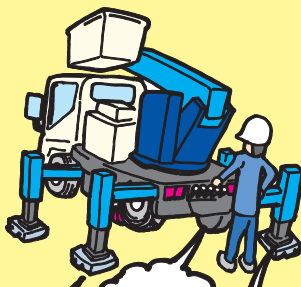
- 車両を傾斜地に設置するときは、車両を前下がり駐車してください。



歯止めヨシ!

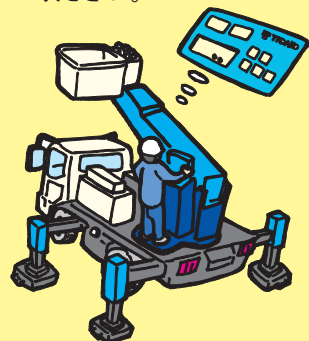
・アウトリガを設置するときは、前ジャッキから後ジャッキの順に張出してください。  
(格納は、後ジャッキから前ジャッキの順に)

- アウトリガを可能な限り最大に張出し、水平に設置してください。



タイヤ地切ヨシ!  
地盤養生ヨシ!  
アウトリガ4本接地ヨシ!

- 作業前の点検を行なってください。



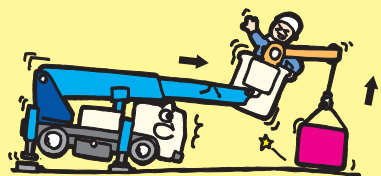
・点検を怠ると安全装置や機械の異常を発見できず危険です。

作業

- ブームをブームレストにあずけた状態で、ブーム伸ばしや荷のつり上げは**禁止**します。



禁止

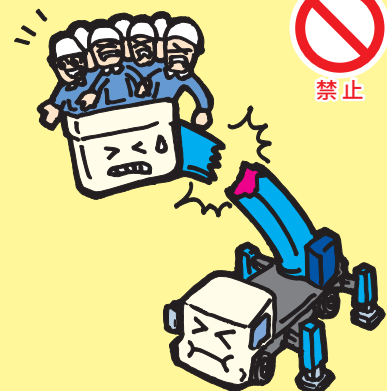


・安全装置が働きません。

- 作業床の決められた積載荷重を守ってください。



禁止



・積み過ぎは機械の故障や損傷につながります。

- 作業床を建物や電柱などに押し付けしないでください。



禁止



・作業床が破損すれば作業者の転落につながる危険があります。

操作はゆっくりと、確実に、安全に運転してください。

オペレーティング プロセスガイド

作業

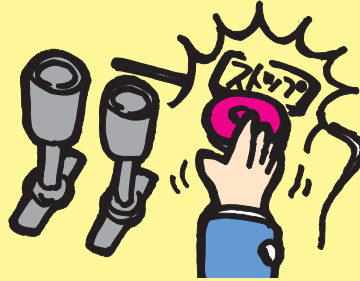
- 強い風が吹くときは、作業を中止して、ブームを格納してください。



禁止

・詳細は取扱説明書を参照してください。

- 作業位置に到達したらストップスイッチを押してください。



・作業中に誤って操作レバーに触れると機械が思いがけず動きます。

- ウインチのつり上げ荷重を守り、荷の横引き、引き込みはしないでください。



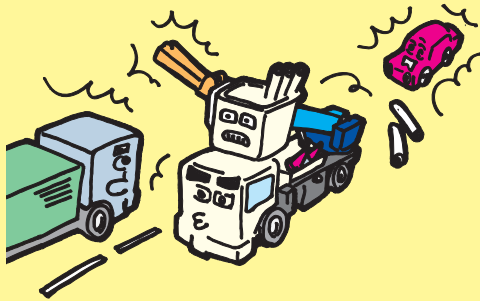
禁止

走行準備

- 作業床内の工具や資材、ウインチのジブを降ろしてください。



禁止

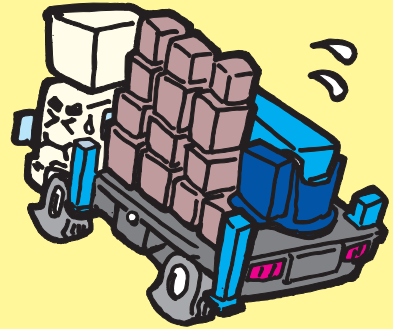


・積み込んだままで走行すると重大な事故につながります。

- 最大積載量を超える荷物を積まないでください。

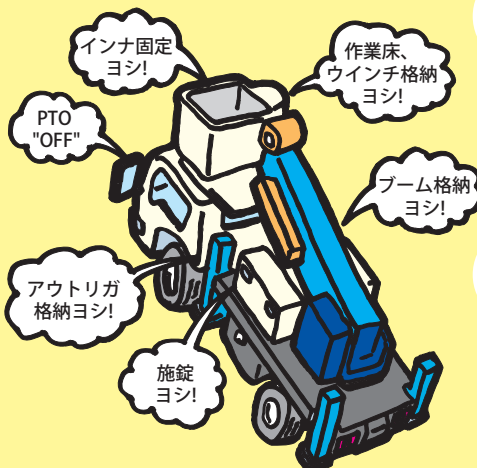


禁止

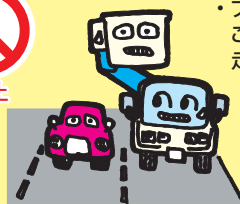


・過積載のまま走行すると、機械の故障や重大な事故につながります。

- 正しい走行姿勢にしてください。



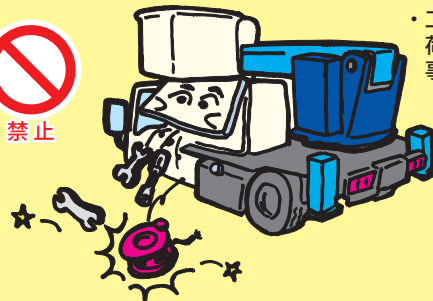
禁止



・ブーム・作業床・アウトリガが完全に格納されていることを確認してください。車両からはみだしたまま走行すると、重大な事故につながります。



禁止



・工具箱が完全に閉まっていないと、荷物の飛出しや落下により重大な事故につながります。